

共通一第5号様式 見積参加者選考調書（特定随意契約用）

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	基幹系システムの標準化移行支援業務（令和6年度上期）
発注課	システム管理課
選定事業者	札幌総合情報センター株式会社

随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）

本業務では、基幹系情報システムに関する自治体システム標準化（以下、「標準化」という。）に係る調査・各種方針の策定・移行に関する支援等を実施する。一方で、令和6年度から標準化に向けて、本市は当該事業者と「基幹系情報システムソフトウェア（標準準拠版）の利用許諾」を締結し、国から示された期限までに標準化の対応を完了させるべく、システム開発プロジェクトの実施と一体的なマネジメントを行っている。

標準化に係る移行作業を、国から定められた期限までに完遂するためには、システム開発プロジェクトを実施する事業者が移行までを見据えて一体的にマネジメントすることが不可欠である。

仮に他の事業者が本業務を受託した場合、調査・各種方針の策定・移行に対して、システム開発プロジェクトを実施する事業者のマネジメントが及ばないこととなり、国から示された期限までに標準化に対応することが困難となる。

よって、本業務の受託者としては「基幹系情報システムソフトウェア（標準準拠版）の利用許諾」を締結した当該事業者以外にない。

根拠法令	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令 第11条第1項第2号
------	--

決定日	令和6年7月4日
-----	----------